

2024 年度 第 11 回理事会議事録

2025 年 2 月 13 日（木）19 時 30 分、WEB 上にて理事会を開催した。

定刻に、副会長 伊藤伸氏が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数	28 名
本日の出席理事数	28 名
監事総数	2 名
本日の出席監事数	1 名

- 出席役員：会長) 宇田英幸 副会長) 伊藤伸 理事) 赤間公一、石川麻子、犬塚功一、大橋幸子、押野修司
北村ミチル、小池祐土、阪井之哉、鈴木香織、鈴木康子、高橋啓吾、田坂翔太、館岡周平、
種沢浩平、原裕如、平田樹伸、藤田真弓、丸達也、吉田朋子、分須 陽
監事) 土屋美樹
- 委任役員：理事) 岡部拓大、神山真美、近森貴裕、高橋暢介、茂木有希子、渡部慶和 監事) 中間浩一
- 欠席役員：なし
- 他出席：訪問リハ) 加藤恒平
- 他欠席：法人管理部) 駒崎かんな 敬称略

■議 題：

1. 審議・検討事項【発案者：敬称略】

第 1 号議案 2024 年度 第 10 回 理事会議事録について【法人管理部：駒崎】（資料 1）
内容を確認し、満場一致で可決された。

第 2 号議案 2025 年度臨床実指導者講習会実施の件【養成教育委員会：岡部】（資料 2）
本年度まで臨床実習指導者講習会を年 3 回の開催としていたが、他県の参加者も増えてきており年 2 回開催と
したい。接続テストも 2025 年度から各回 1 回としたい。
2025 年度は年 2 回開催、接続テストは各回 1 回とすることで、満場一致で可決された。

第 3 号議案 2025 年度事業計画（案）【事務局：大橋】
各部署から提出された事業計画内容を確認し、現時点では満場一致で可決された。

第 4 号議案 2025 年度定時社員総会日程・会場について【事務局：大橋】
2025 年定期総会を 6 月 15 日大宮ソニックシティ 905 会議室で開催することを、満場一致で可決された。
リハーサルは別日とし、今後、各部局で予算案を作成いただくこととなる。

第5号議案 2025年度定時社員総会議案書について【事務局：大橋】

定期総会準備に関するスケジュールや流れについて確認し、満場一致で可決された。

第6号議案 2025・2026年度代議員選挙について【事務局：大橋】

代議員選挙を行う。選挙管理委員長は安永雅美氏（文京学院大学）となり、執り行う。立候補者数が足りない場合、ブロック長推薦を行うこととなる。郵送とホームページで会員に広報する予定である。

内容を確認し、満場一致で可決された。

第7号議案 2025・2026年度役員選挙について【事務局：大橋】

役員は理事・監事にあたり、理事任期2年、監事任期4年の任期満了に伴い、今回理事・監事の選挙となる。部署長は理事会承認となる。

内容を確認し、満場一致で可決された。

II. 報告・確認事項

1. 各部署活動報告

1) 事務局長：大橋事務局長より以下の報告があった。

2月17日 埼玉県リハ三団体連絡会議開催予定（幹事）

3月2日 2024年度第4回協会長・士会長会議

2) 法人管理部：大橋部長より以下の報告があった。

理事会議事録作成

2025年度定時社員総会準備

役員選挙、代議員選挙準備

次期部署長意向アンケート実施予定

事務職員労務管理

3) 総務部：丸理事より報告事項なし。

4) 財務部：北村理事より以下の報告があった。

12月末までの会計報告が上がってきた。収入 会員および研修参加費の収入増があり、支出は予算半分程度の執行となっている。

来年度予算案の依頼を今後行うが、予算は厳密に行っていただきたい。

5) 学術部・編集委員会：押野理事より以下の報告があった。

研修：第2回研修会進捗状況としては、現在、参加者募集中であり、現在60名を超えている。

締め切りは2月16日となっている。また、事前打ち合わせの案内をしている。

編集委員会：報告事項なし。

6) 学会支援委員会：小池理事より以下の報告があった。

学会演題募集中（3月2日まで延長）現在13件（東部3件、南部2件、西部5件、北部3件）

HP 随時更新中。

第34回埼玉県作業療法学会 開催日：6月29日 会場：埼玉県立大学

学会長：高橋 啓吾（リハビリテーション天草病院）

- 7) 教育部：鈴木香織理事より以下の報告があった。

日本作業療法士協会生涯教育推進担当者会議が1月11・12日に開催され、鈴木香織理事と1月12日のみ生涯教育委員会の高橋悠氏が参加した。

2025年度から運用される新生涯学修制度の概要と、登録作業療法士について当理事会で報告した。
- 8) 生涯教育委員会：鈴木香織理事より以下の報告があった。

現職者共通研修の運営準備を進めている。

3月27日 現職者共通研修 事例報告・事例検討
- 9) 養成教育委員会：岡部理事より報告事項なし。
- 10) 職能開発事業部：藤田理事より以下の報告があった。

2月9日現職者選択研修は無事終了。生涯教育委員会の配慮でOT協会員ではないOTも参加可能としていただいた結果、協会員ではない方の参加があった。ここから委員会から、次回はアンケートを行い、今後の講義内容への参考資料や聴講者のニーズの把握をしたいと話が上がっている。さらに対面での開催の希望も出ている。来年度も開催予定のため、検討事項としたい。

一般社団法人 日本脳卒中医療ケア従事者連合 (SCPA-Japan) 埼玉支部の作業療法士窓口としての報告事項。2025年1月10日に参加した「2024年度 第3回かわせみ教育カンファレンス」は心臓・脳卒中の相談窓口を紹介して終了。脳卒中医療ケア従事者連合としては大きな動きはなし。
- 11) 広報部：近森理事欠席であるが、伊藤副会長より以下の報告があった。

広報誌「彩り」2025冬号にてリハフェスタ特集を掲載予定。

レターパック作戦の準備・検討中。

広報部への協力依頼、広報部学生サポーター募集中。
- 12) 地域リハ推進部：館岡理事より以下の報告があった。

2月2日リハビリテーションフェスタを開催。三士会計11ブースが出展、来場者69名。

次年度は、2025年10月25日東部地域振興ふれあい拠点施設「ふれあいキューブ」(春日部市)にて開催を検討。
- 13) 地域包括ケア推進部：平田理事より報告事項なし。
- 14) 認知症地域支援推進部：吉田理事より以下の報告があった。

1月16日 お城 de カフェ OT3名参加

1月25日 若年のつどい飯能 OT6名参加

2月15日 若年のつどい上尾 OT3名参加予定
- 15) 災害対策部：阪井理事より以下の報告があった。

1月21日第1回埼玉県災害リハビリテーション支援関連団体会議

2月24日第9回Advanceコースに当事者から参加希望あった。

各士会で対応を確認し、避難所へセラピストを派遣するための養成講座の為お断りした。
- 16) 制度対策部：石川理事より以下の報告があった。

2025年2月8日(土)に行われたOT協会 制度対策部主催 就労支援OTカンファレンスに参加した。
- 17) 各ブロック

- ・ 東部：小池理事より以下の報告があった。
 - 1月10日 みんなで語らNight！「キャリアプラン関連」開催し、参加者42名。
 - 3月17日 学生と語らNight！開催予定。
 - ・ 西部：種沢理事より以下の報告があった。
 - 2月3日 西部ブロックミーティング
 - 2月20日 2025年度 夏キャン キックオフ会議
 - ・ 南部：犬塚理事より以下の報告があった。
 - 1月21日 南部ブロック座談会を開催した。
 - 3月10日 今夜はみんなで語らNight！「みんなで子どもに関わるOTの話聞いてみよう～仕事場・支援内容など～」引き続き参加者募集中。
 - ・ 北部：分須理事より以下の報告があった。
 - 1月20日 北部ブロック会議 来年度夏キャン、語らnightの相談
- 18) 訪問リハビリテーション振興委員会：加藤委員長より以下の報告があった。
- 2月22日、リハビリ3団体訪問リハ実務者研修会 ADVANCE コース開催予定
 - 講師：星野暢氏 テーマ：がんのリハビリテーション
 - 訪問OT専門研修3月2日開催予定 講師：三瓶政行氏 テーマ：生活期リハの目標設定
- 19) 生活行為向上マネジメント推進委員会：高橋啓吾理事より以下の報告があった。
- 2月12日に書き方研修会を行いました。参加者は20名。
 - 3月9日MTDLP事例報告会開催予定。
 - 3月18日MTDLP実習での活用について研修会開催予定。
- 20) 子ども支援委員会：田坂理事より以下の報告があった。
- 2月1日に千葉県作業療法士会主催 関東圏小児OT交流会に委員2名が参加した。
 - 2月8日、9日に発達領域を専門としている作業療法士のための研修（セラピスト養成講座 埼玉）を開催した。
- 21) 福祉機器委員会：鈴木康子理事より以下の報告があった。
- 研修会へ向けて準備中
- 22) 高次脳機能障害地域支援推進委員会：渡部理事より以下の報告があった。
- 1月25日交流会終了し当事者・家族も含めて33名の参加となった。
 - 初の対面形式での交流会で難しさも感じたが、アンケートの結果では概ね満足して頂き、今後も対面形式での開催を望む答えが多かった。
- 23) 運転再開支援委員会：赤間理事より報告事項なし。
- 24) こころとくらしの地域支援推進委員会：原理事より以下の報告があった。
- 1月16日、2月1日 ここくら会議実施。
 - 1月27日川越少年刑務所の方々と情報共有・意見交換会
 - 2月2日リハフェスタ参加
 - 3月29日『健康の社会的決定要因を通して考える作業療法の役割ー子供の貧困から生じる健康格差ー』研修会開催予定。

- 25) 第34回埼玉県作業療法学会：小池理事より以下の報告があった。
学会演題募集中（3月2日まで延長）現在13件（東部3件，南部2件，西部5件，北部3件）
HP 随時更新中。
第34回埼玉県作業療法学会 開催日：6月29日 会場：埼玉県立大学
学会長：高橋 啓吾（リハビリテーション天草病院）
- 26) 埼玉県リハビリ専門職協会：宇田会長より報告事項なし。

2. 監事より

1) 土屋監事より

登録作業療法士の情報は職場でも伝えていきたい。

3. 会長・副会長より

1) 宇田会長より

非常に寒く風の強い日が続いております。私の職場ではインフルに続いてコロナが増えてきています。みなさんはお身体大丈夫ですか？総会、学会に向けての準備で慌ただしくなる時期ですのでどうかご自愛ください。

先月末には川越少年刑務所からの協力依頼を受けて、ここから委員で先遣隊を結成し刑務所を訪問して打合せをしてきました。いま全国でOTが介入している刑務所はどちらかというと高齢者や障害者への対応が多いようですが、川越少年刑務所は平均年齢が23歳と若く、仮出所率も8割と高く、社会復帰していく受刑者が多い。でも、再犯率は高く、診断はついていないけれども生きづらさを抱えている受刑者が多く、出所後の生活支援に参画できるかどうか、できるのならどう支援をすればよいのか、考えなければいけないことは多いですが、やりがいのあるところだと実感しました。今年6月には拘禁刑が施行され、受刑者の更生と生活支援により焦点が当てられるタイミングと重なっている幸運もあります。病院や施設の対象者のみでなく、診断もサービス認定もされていない人たちの健康に寄与できる機会を大事にしたいと思います。

<1月報告>

9日 理事会

16日 お城deカフェ

21日 埼玉県災害リハ支援体制関連団体会議

27日 川越少年刑務所訪問

<2月予定>

2日 リハフェスタ

6日 令和6年度第2回「埼玉の障害者雇用を進める」関係機関連携会議

9日 現職者選択研修（精神障害領域）

13日 理事会

17日 埼玉県リハ三団体連絡会議

20日 埼玉県医師会地域包括ケアシステム研修会

26日 令和6年度第2回地域リハビリテーション推進協議会

2) 伊藤副会長より

体調管理をしてください。

Ⅲ. その他

次回理事会：2025年 3月13日（木） オンライン会議

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は20時15分閉会を宣した。

2025年2月13日

一般社団法人埼玉県作業療法士会 理事会